

■【トピックス】  
トランプ大統領！



平和的な革命といわれる米国の大統領選挙が終わりました。結果は、ドナルド・トランプ氏の勝利です。大手マスコミや識者は、事前にヒラリー氏が優勢と報じていましたが、逆の結果になりました。世論調査の限界が露呈しました。

この結果を受けて米国では抗議デモが続いています。日本でも識者たちによる論評が大騒ぎで行われています。この選挙の本当の敗者は、権威が失墜した大手マスコミや評論家かもしれません。

■【ビジネス・アイ】  
10年で1/4企業が廃業！

社長 「この前参加した経営者向け講演会で講師が、これから10年で企業のうち1/4が廃業するって言うんだけど本当かな？」

花野 「私も別のセミナーで講師の方がそう言っているのを聞きました」

社長 「花野さんも聞いたんだ！企業の1/4がなくなるっていうと、うちのビジネスにも影響大だけど、それにしてもペースが速いよね」

花野 「そうですね。でも中小企業の経営者の平均年齢が60歳を超えている状況では、早晚企業数の減少は避けられないですね。特に後継者がいないとなれば、現実的にも廃業も選択肢の一つですからね」

社長 「その講演では、経営者の平均年齢がここ10年で約10歳高くなったと言っていたから、その間、事業承継が進まなかったということだね」

花野 「その通りで、これまでもそうでしたが、今後はもっと深刻です。60歳以上の経営者に対するアンケートでは半分以上の経営者が10年以内に廃業すると答えていますからね」

社長 「そういうことだと、経営者の半分は60歳以上で、その半分が10年以内に廃業すると、確かに10年以内に企業の1/4がなくなる計算だね。どのぐらいの数になるだろうね？」

花野 「現在の企業数は381万といわれていますから、10年で約95万がなくなる計算です」

社長 「それは大変な数だね！」

■【今月のキーワード】  
経営者の高齢化

法人と個人事業を合わせた企業数は、バブル時代のピーク時に530万ありましたが、2015年には381万と、20年余りの間に大幅に減少しました。特に中小企業では、経営者の高齢化が進み、中小企業の半分以上の経営者は60歳を超えているといわれています。この20年間経営者の高齢化が進んでいます。最大の理由は、後継者がいないことです。その一方後継者がいないにもかかわらずM&Aなど親族外への承継方法もまだまだ十分に浸透していない現実があります。

■【今月の1冊】  
『グローバリズム以後』  
エマニュエル・トッド 著  
朝日新書 ¥720

副題は、『アメリカ帝国の失墜と日本の運命』です。1998年から今年8月までのインタビューをまとめた1冊です。

歴史家、文化人類学者、人口学者の視点から今日の状況を的確に予想しています。トランプ氏が米国大統領選に勝利した今、今後を考える上でヒントを与えてくれる本です。深い洞察と科学的な視点に裏付けられています。



■【編集後記】

アメリカの次期大統領がトランプ氏に決まって、世間は大騒ぎですね。これまでのエスタブリッシュメント（政治的なエリート）とは違った政治が行われることの恐怖が背景にはあるように感じます。世界は新しい時代に入ったようですね。

『経営のセカンド・オピニオン』vol.117（毎月1日発行）

●定価：2,400円/年 ●発行日：2016.12.1 ●発行人：花野康成

●編集・発行：有限会社ビジネス・インスパイア

〒460-0003 名古屋市中区錦3丁目1番30号錦マルエムビル5F

TEL.052-205-6361 FAX.052-204-8808

<http://homepage3.nifty.com/binspire/>